

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	①「自立と社会参加」をめざし、子どもたちの主体的対話的で深い学びを実践する ②組織的な授業改善を行うとともに、専門性の向上を図る	①子どものめざす姿を明確にした授業を実践する ②協働的な学び合いを通して授業改善を進め、専門性の向上を図る	①アセスメントの結果や日常の行動観察による情報を共有する ②授業検討会を充実させる。必要な内容を検討しながら研修会・学習会を実施する	①一人ひとりにあった授業内容や指導を実践することができたか ②役割を明確にした円滑な検討会が実施できたか。専門性を高める研修会や学習会を実施することができたか					
2	幼児・児童・ 生徒指導・支援	①ICT 機器の利活用により、一人ひとりのニーズに応じた教育を実践する ②高度化、複雑化する医療的ケアについて、安全に実施する校内体制の整備をすすめる	①一人ひとりのニーズに応じた端末活用の実践を進め、学びの充実を図る ②安全な医療的ケアの実施と通学支援の推進を図る	①ねらいをおさえた端末の活用を実践し、教員間で共有する。また、ICT 活用相談システムを構築する ②水泳指導、緊急時のリスク対応、通学支援事業について検討し、安全に実施する	①ねらいをおさえた端末の活用の実践と成果の共有をすることができたか ②学習場面や学校生活でのリスク対応、安全な通学支援事業について検討することができたか					
3	進路指導・支援	①子どもたち一人ひとりの生活の充実をめざし、発達段階に応じた一貫した教育を行う ②将来を見据えた地域生活充実のため、余暇活動、障がい者スポーツを促進する	①アセスメントを通して、丁寧な実態把握を行い、個々に応じた支援を行う ②余暇活動、障がい者スポーツを促進する	①アセスメントの活用ができるよう、研修会で周知する ②第3回ぎんがボッチャ大会を実施する。余暇活動の幅を広げる	①子どもに迫った実態把握を行い、適切な支援をすることができたか ②地域に密着した大会となったか。また、スポーツ以外の余暇活動の情報を得ることができたか					
4	地域等との協働	①地域社会と連携しながら、社会性を育む ②共生社会づくりの実	①地域資源を生かした教育活動を実践する ②地域の学校、関係諸	①居住地交流や学校間交流を実践する。地域の活動に参加する ②各学校への支援や研	①地域と連携した教育活動を実践することができたか ②センター的機能につ					

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
	現に向けた地域のインクルーシブな環境づくりを推進する	機関等との連携を図る	修会の中でセンター的機能について発信する	いて発信し関係諸機関と連携することができたか					
5	学校管理 学校運営	①信頼と期待に応える学校づくりを推進する ②安全で安心な教育環境の整備に取り組む ③計画的、組織的な危機管理体制の整備をすすめることで、学校安全を推進する ④不祥事防止の徹底を図る ⑤教職員の働き方改革を推進する	①学校の様子や取組みを発信し、保護者の信頼と学校教育への理解を得る ②安全で安心して学習に取り組むことのできるよう教育環境の整備を進める ③危機管理マニュアルの点検を通して、学校生活の安全を推進する ④取組みを継続し、伝えあう関係性と人権意識を高める ⑤授業準備や教材研究の時間を確保することで教員同士の連携を促し、より良い授業を行うことのできる環境にする	①年に2回、授業参観日を設定する。アンケートを取り保護者の意見を聴く。また、普段の授業への見学を呼びかける ②定期的に点検を行い、迅速に修理・改善する ③危機管理マニュアルに不備がないか確認し、修正点は改訂する ④定期的な研修会、各種会議に継続して取り組む ⑤学習指導要領に沿って教育課程を見直す	①授業参観日や授業見学等を通して、学校での活動の様子を知ってもらうことができたか。保護者からの意見を聴き、改善することができたか ②定期的に点検し、必要に応じて修理・改善することができたか ③危機管理マニュアルを点検・確認し、修正点を改定することができたか ④伝えあうことができたか ⑤教育課程の変更を丁寧に説明し、教職員や保護者の理解を得ることができたか				